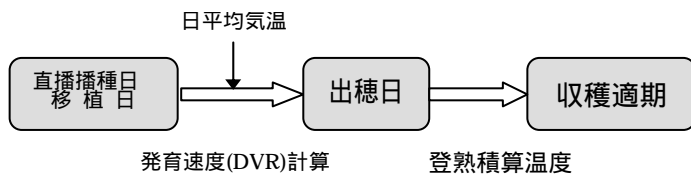


水稲湛水直播栽培導入により収穫適期巾を拡大

収穫適期巾の拡大により、玄米品質を維持しつつ経営規模が拡大でき、収穫機械・乾燥調製施設の稼働率向上が可能となります。

【1 直播栽培と、移植栽培の出穂期がわかります】

(1) 直播栽培と移植栽培において、「いわてっこ」、「あきたこまち」、「どんぴしゃり」、「ひとめぼれ」の出穂日、収穫日が予測でき収穫適期の拡大巾が算出できます。

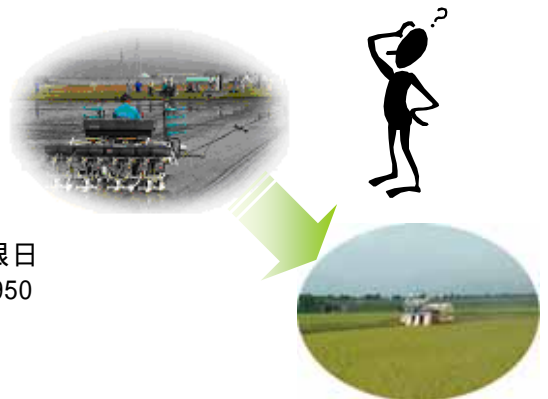


算出条件

播種早限：平均気温平年値が 12.0 以上となる初日

出穂晚限：40 日間積算気温 800 以上確保できる晚限日

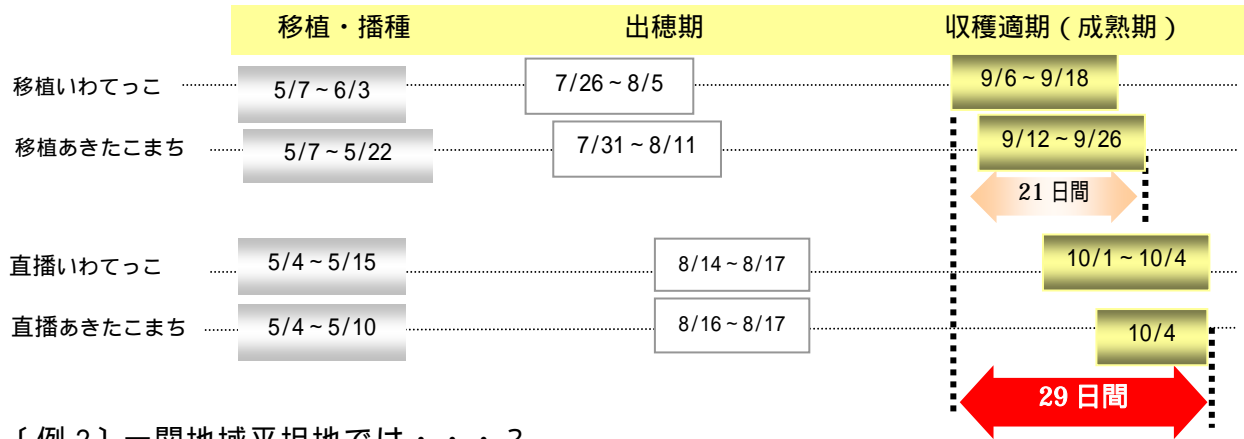
登熟積算温度：予測出穂期からの日平均気温積算で 950



【2 収穫時期はどれだけ拡大できるの・・・？】

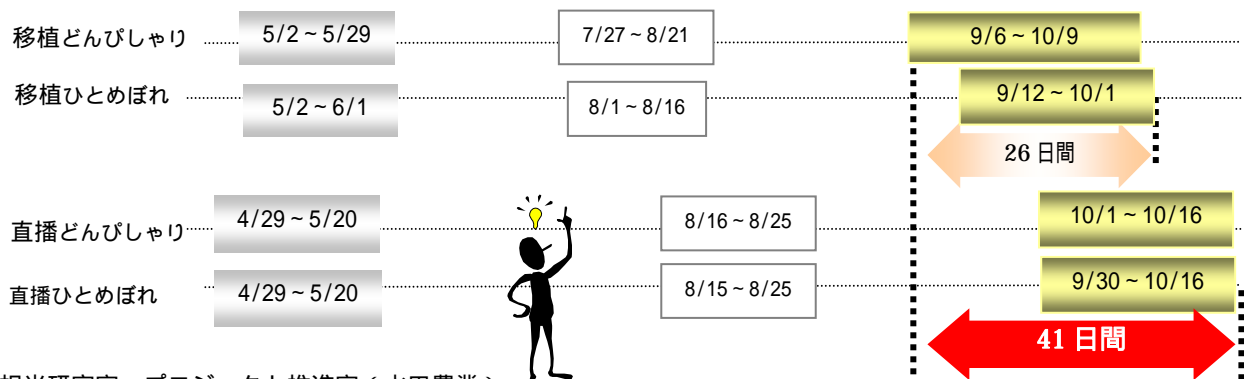
〔例1〕盛岡地域平坦地では・・・？

「いわてっこ」と「あきたこまち」の組み合わせで、直播導入を行うと収穫適期巾が 8 日間拡大できます（収穫適期 21 日間 29 日間）。



〔例2〕一関地域平坦地では・・・？

「どんぴしゃり」と「ひとめぼれ」の組み合わせで、直播導入を行うと収穫適期巾が 15 日間拡大できます（収穫適期 26 日間 41 日間）。



担当研究室 プロジェクト推進室（水田農業）